校長だより

令和８年１１月２日

大阪市立大正東中学校　No.7

～「未来を切り拓く学び」～

秋の深まりとともに、朝晩は冷え込む季節となりました。皆さんは、２学期後半の学習や部活動等に意欲的に取り組んでいることと思います。

今月は、ノーベル平和賞を受賞したネルソン・マンデラ氏の言葉を紹介します。

「教育は、世界を変えるために使うことができる
最も強力な武器である。」

この言葉は、私たちに学ぶことの価値を改めて教えてくれます。

皆さんの中には、「なぜ勉強しなければならないのだろう」と考えたことがある人もいるかもしれません。しかし、学ぶことは単に知識を増やすためだけではありません。学習を通して考える力を身に付け、人と協力する力を育み、自分の未来を切り拓く力を養うことができます。

私たちが生きる社会は、急速に変化しています。AI や情報技術の進歩により、今後求められる力も大きく変わっていくでしょう。そのような時代だからこそ、自ら考え、判断し、行動する力が重要になります。

授業で学んだことが将来どのように役立つのか、今は実感できないこともあるかもしれません。しかし、学ぶ過程で培（つちか）われた努力する力や考える力は、どのような時代になっても必要な力です。

また、学びは教室の中だけにあるものではありません。本を読むこと、人の話を聞くこと、新しいことに挑戦することも大切な学びです。失敗から学ぶこともたくさんあります。

テストでは、結果だけに一喜一憂するのではなく、自分がどのように努力したかを振り返り、次につなげてほしいと思います。

これから迎える冬に向けて、一日一日を大切に過ごしながら、自分自身の可能性を広げていってほしいと思います。

学び続ける人には成長があります。そして、成長する人には未来があります。皆さんがそれぞれの夢に向かって力強く歩み続けることを期待しています。